

# 文芸の世界

川柳  
(575)

ペン持てば本音を言える友がいる  
こめかみの頭痛を癒すサロンパス  
茶の間まで禁煙貼られ苦笑い

三上 翠香

川柳に入るきっかけくれた友  
さじ加減よくも悪くもなるお味  
手ぶらでも大手を振って娘は帰る

嵯峨 待女

川柳愛好会  
六月例会作品

美意識を指先に見せ煙草吸う  
こめかみを押し忘れてペンを取り戻す  
能力の退化あわててペンを持つ

佐藤 秋峰

手ぶらでも会えてよかった久しぶり  
さじ投げた人の回復二代びと  
目の前の運ときっかけ素通りす

深渡 汀女

政界の奥まで見えた記者のペン  
妥協した僕にきっかけ風がくれ  
手ぶらでもいいが訪ねてくれる女

加差野 静浪

こめかみが金欠病でビクビク  
カみなぎペンダコ僕の手につ  
一服の煙草の煙ゆらぐ部屋

稲村 綾子

世渡りは塩と砂糖のさじ加減  
わだかまりボール一つで溶けていく  
手ぶらより粗品がこわい下心

川代 三智男

## 「シベリアの三年は辛かった」

加差野常吉さん (78歳・緑区)



出番はあつたぞい

《238》

★……戦時中の軍隊にあこがれて、現役入隊すましたことども、元満州国、黒河省の国境警備隊に配属されてまでもなく敗戦、九月にはシベリアで抑留生活が始まっています。★……三年間どゆうものは、空腹の連続で辛いものの、あの苦労は忘れられないがんです。★……ほんでも亡くなった同僚のことを思えば、元気な姿で帰れだ感謝すんないばなんないと思っています。★……まあ、祖国に帰ってからも、生活に追われる親の手伝いに四十六年間出稼ぎをすます。★……今は先輩だずの指導をうげながら、「ぬくもり」のあるグートボールを目指して頑張っています(笑)。

### 仙台 ↔ 八戸 1日1往復 リアス・シーライナー運行

運行期間 7/27(土) ▶ 8/11(日)

上り/八戸発 7:42 → 普代発 10:12 → 仙台着 18:14  
下り/仙台発 8:51 → 普代着 16:07 → 八戸着 18:40  
運賃/仙台 ↔ 八戸 6,540円 (小学生以下半額)

※シーライナーでは「三陸特製まるごと弁当」など3種類の弁当の販売や沿線市町村の特産品販売、停車時間を利用した郷土芸能の披露、特産品プレゼントなども行ないます。夏の思い出に旅しませんか。  
問い合わせは、三陸鉄道普代駅(☎35-2411)または役場総務課(☎35-2111内線113)へ。